

iPad の活用例 つばさ病院訪問

1 単元（題材）

「ボッチャ」

2 指導内容


ねらい 集団活動を通して望ましい人間関係を形成し、お互いが助け合いながら活動に取り組もうとする態度を育成する。オリンピック、パラリンピックを意識し、パラリンピック正式種目のボッチャのルールを知る。

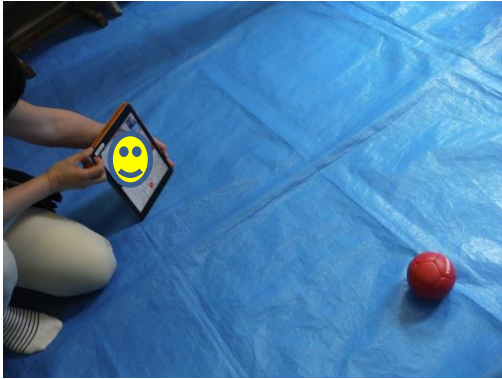
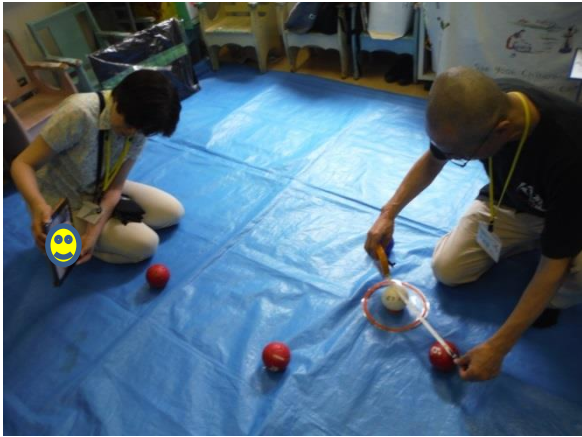
指導の工夫 病院訪問という学習環境を踏まえ、異学年集団による授業形態で学習を行う。教室に来られない児童・生徒はベッドサイドにて、教員と一緒に Facetime を利用し参加する。

3 指導の流れ

授業前 9時に病棟で、児童・生徒の体調を把握する。

当日の児童・生徒の実態に合わせ、教室とベッドサイドの教員配置と、タブレット配置を決める。

時間	学習内容・学習活動（教室）	ベッドサイド
導入 10分	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px auto; width: 80%;"> 教室とベッドサイドで Facetime が繋がっているかを確認する。 </div>	
	始まりの挨拶 児童一人が代表で挨拶をする。	
	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px auto; width: 80%;"> ベッドサイドの児童・生徒にも声掛けをする。 </div>	
	ボッチャとは？ 試合の流れ（ルール説明）	
	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <p>ベッドサイドの児童に教室の様子を配信</p> <p>ベッドサイドからも児童の様子と声を教室に配信</p> <p>会話が成立</p> </div>	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px auto; width: 80%;"> iPad の画面だけでは見えづらいため、付添いの教員が、別紙プリントで補足の説明を行う。 </div>
		

	<p>チーム分け</p> <p>A (教室 ○○ ベットサイド ○○) ○○T B (教室 ○○ ベットサイド ○○) ○○T</p> <p>チームリーダーを決める。</p>	<p>教室だけ、ベットサイドだけのチームにならないように配慮を行う。</p> <p>小学生、中学生だけに偏らないようにする。</p>
<p>展開 30分</p>	<p>準備体操 練習試合 作戦会議 試合開始</p>   <p>※上記の写真は教室の様子。ベットサイドは個人情報及びセキュリティの関係で写真を載せることができません。</p> <p>試合終了の挨拶</p>	<p>※Facetime で通信をしながら試合を進める。</p> <p>試合の様子が分かるように全体を映しベットサイドに配信。(見えずらい場合は適宜アップ等にする。)</p> <p>ベットサイドの児童・生徒は、球をどのように投げたいか、教室に居るチームの仲間に伝える。 (右側に投げたい等)</p>
<p>まとめ 5分</p>	<p>振り返り</p> <p>ボッチャの試合の流れを児童・生徒に質問し、確認する。</p> <p>一人ずつ感想を発表する。</p> <p>終わりの挨拶</p>	<p>※ベットサイドでも友達と繋がっていることを意識することができた。教室の児童・生徒も教室に来られない仲間を気遣う様子がみられた。</p>